

平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. 美術館一般管理費
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額		
経常	単独	通常	0	0	38,672			平成28年度	-
								平成29年度	-
								平成30年度	-
								平成31年度	-
							平成32年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,045	
本年度当初査定額	3,045	30,003

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				3,045	△3,045
本年度当初査定額	2,654	391				0	26,958

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 美術館運営協議会の開催のほか、機器保守点検及び施設管理等委託を実施するなど、年間を通じて安定した美術館の運営を継続します。</p>	<p>(事業の目的) 美術館の適正な管理運営により、利用者が美術に親しむことができ、憩いの場となる空間を提供します。</p>	<p>(事業の効果) 施設の機能を維持管理することにより、一般来館者や市民ギャラリー及びホール利用者が安全かつ快適に館内で過ごし、また展覧会などの催しを行うことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 施設の老朽化にともない、故障時の対応だけでなく計画的な予防措置が重要です。機器の修繕費が多大となるため、どの段階で交換すべきか予算を考慮した判断が難しくなっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 施設の維持管理・保守点検に係る経費の一部を公共施設包括管理にしました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 施設の維持管理は利用者の安全のために必要不可欠です。快適な施設空間を提供することにより市民ギャラリー・ホールの利用者だけでなく、来館者及び市民の満足度も向上します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	153	153	0
07	5,006	4,834	172
09	88	82	6
11	19,388	19,203	185
12	715	815	△100
13	3,950	4,243	△293
14	307	330	△23
18	321	334	△13

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								14	01	08	04
14	01	08	04	13	00	美術館施設使用料	1,392	1,392	1,392	0	
21	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	372	372	372	0	
21	05	04	01	50	05	コピー機使用料	1	1	1	0	
21	05	04	01	50	21	自動販売機設置電気料	18	18	18	0	

平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. 美術館一般管理費
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	75	75	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度	本年度	前年度	増減額
							要求額	査定額	予算額	
特定財源										
差引一般財源							△3,045	26,958	△2,505	29,463